

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。
また必要な時に読めるよう大切に保存してください。

胃腸薬

第2類医薬品

新キャスコリンS

消化機能は、私達が生命活動を保つ上の基盤をなすものですが、胃腸はその第一関門に相当する重要な臓器です。

唾液の作用によって消化した食物をうけとった胃は一段とその分解を進めて腸へと送り出し、腸はその後小腸上部の十二指腸などにおいて消化分解された栄養素を吸収します。

このような働きをする胃腸に障害がおきますと胃もたれ、胃痛、胸やけなどの不快な症状が伴ってきます。

新キャスコリンSは、不快な胃腸症状に優れた効果をあらわすようにつくられた胃腸薬です。



使用上の注意



してはいけないこと

[守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります]

- 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
胃腸鎮痛鎮痙薬
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります。)



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
(2)妊娠又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5)次の症状のある人。

排尿困難

- (6)次の診断を受けた人。

腎臓病、心臓病、緑内障、甲状腺機能障害

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤・かゆみ

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

口のかわき、便秘、下痢

- 2週間位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

その他の注意

母乳が出にくくなることがあります。

【効能・効果】

胃酸过多、胸やけ、胃部不快感、胃部・腹部膨満感、もたれ（胃もたれ）、胃重、胸つかえ、げっぷ（おくび）、はきけ（むかつき）、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心）、嘔吐、飲み過ぎ（過飲）、胃痛、食欲不振（食欲減退）、消化不良、胃弱、食べ過ぎ（過食）、消化促進、消化不良による胃部・腹部膨満感

裏面もよくお読みください。

新キャスコリンS

第2類医薬品

【用法・用量】

次の量を、食後に白湯又は水で服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	2錠	3回
8歳以上15歳未満	1錠	3回
8歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】

1日量（6錠）中

成 分		分量(6錠中)
胃粘膜修復剤	メチルメチオニンスルホニウムクロライド (ビタミンU)	150mg
消化剤	リバーゼAP12	15mg
	ビオチアスターZ2000	30mg
	ウルソデオキシコール酸	16mg
制酸剤	炭酸水素ナトリウム	1000mg
	水酸化マグネシウム	350mg
	沈降炭酸カルシウム	680mg
	ロートエキス3倍散	90mg (ロートエキスとして30mg)
健胃生薬	センブリ末	30mg
	ケイヒ末	42mg
	ウコン乾燥エキス	10mg (ウコン156mgに相当)

添加物として、乳糖水和物、セルロース、ケイ酸Ca、カルメロースCa、タルク、ステアリン酸Mg、マクロゴール、メチルセルロース、メントール、香料を含有します。

〈成分・分量に関連する注意〉

- (1)メチルメチオニンスルホニウムクロライドが配合されているので、特有のニオイがあります。
- (2)錠剤の表面にみられるかつ色の斑点状のものは、生薬由来成分（ロートエキス3倍散、ケイヒ末、ウコン乾燥エキス）です。変色したものではありません。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)高温をさけ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)瓶の中の詰め物は、フタをあけた後は必ず捨ててください。
(この詰め物は輸送時の錠剤の破損を防ぐためのものです。これを瓶に出し入れすると、異物混入の原因になることがあります。)
- (5)水分が錠剤につくと、内容成分の変化のもととなるので、水滴をおとしたり、ぬれた手で触れないでください。誤って錠剤をぬらした場合は、ぬれた錠剤を廃棄してください。
- (6)瓶のキャップのしめ方が不十分の場合、湿気などにより、品質に影響を与える場合がありますので、服用のつどキャップをよく閉めてください。
- (7)使用期限の過ぎた製品は使用しないでください。



〈お問い合わせ先〉

本剤のご使用により、何かお気付きの点がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

日本薬剤株式会社

電話番号 076-424-2239

[月～金 9:00～17:00 (祝日を除く)]

製造販売元 日本薬剤株式会社

富山市東中野町一丁目1番1号

副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)